

専門相談機関

児童相談所

児童福祉法に基づく児童福祉の専門の機関で、18歳未満の子どもの関する相談に応じます。相談時間は、午前8時30分～午後6時です。

TEL 048-711-2416
FAX 048-711-8904

子ども家庭支援課 インクルーシブ子育て支援

インクルーシブ（一人ひとりの個性を大切に）な子育て支援の実現を目指し、関係機関への支援や、子育てに関するプログラムやツールの開発、普及啓発などを行っています。

子ども家庭支援課 子どもケアホーム

児童福祉法に規定されている児童心理治療施設です。こころの傷つきや生活の中での生きづらさを感じている中学卒業以降18歳に到達するまでの子どもを対象としたケアを行っています。ご利用の際は、児童相談所への相談が必要です。

こころの健康センター

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき設置された精神保健福祉センターです。依存症やひきこもり、思春期等の心の健康に関するさまざまな相談をお受けしています。

TEL 048-762-8548
FAX 048-711-8907

男女共同参画相談室

女性の悩み電話相談（家庭内のトラブル、夫・恋人からの暴力（DV）、職場の人間関係など）、女性の法律相談・心の健康相談、男性の悩み電話相談を行っています。

TEL 048-711-5739
FAX 048-711-8904

総合教育相談室

市立の学校における支援体制の整備や市内6か所の教育相談室・適応指導教室の運営の統括、関係機関との連絡調整等、教育相談の中核を担う教育委員会内に組織された室です。

TEL 048-711-5495
FAX 048-711-5672

あいぱれっと教育相談室 ・適応指導教室「あおぞら」

総合教育相談室が統括する教育相談室・適応指導教室の一つで、学校生活にかかわる不安や悩み、就学前の幼児のことばの相談をお受けします。適応指導教室では、様々な理由で登校することが困難な児童生徒に対して、支援・指導を行っています。

TEL 048-711-5433
FAX 048-711-5672

さいたま市子ども家庭総合センター

あいぱれっと

子ども・家庭をとりまく課題に総合的に取り組み、
子ども・家庭、地域の子育て機能を総合的に支援します



案内図



アクセス

公共交通機関をご利用の方

- ・JR 京浜東北線 与野駅東口から徒歩7分
- ・路線バス さいたま新都心駅東口「北浦和駅東口」行き「上木崎四丁目」下車すぐ
または「さいたま市立病院」行き「上木崎公民館」下車徒歩3分

車をご利用の方 施設利用者専用の駐車場をご利用ください

利用のご案内

☆1階 市民コンタクトスクエア

開館時間 午前9時～午後8時

休館日 水曜日及び年末年始

※水曜日が祝休日のときは次の平日が休みになります

☆2・3・4階 専門相談機関

利用時間 午前8時30分～午後5時15分

※児童相談所は午後6時まで

休館日 土・日曜日、祝・休日、年末年始

利用について

- ・就学前の幼児は、保護者同伴でご利用ください。
- ・当センターは全館禁煙です。

施設案内

4階

- 専門機関総合事務室
 - ・児童相談所
 - ・こころの健康センター
 - ・総合教育相談室
 - ・男女共同参画相談室
 - ・他
- 相談室エリア

3階

- 子どもケアホーム
- あいぱれっと教育相談室
- 相談室エリア

2階

- 児童相談所
(受付は4階です)



1階

- 市民コンタクトスクエア



多目的ホール



調理室



中高生活動スペース



ダンススタジオ



バンドスタジオ

貸館施設について

- 子ども及び子育てに関して、市内で活動されている団体は、多目的ホール・調理室を無料で利用することができます。 ※ 施設利用の登録申請が必要になります。
- 市内に居住・通勤・通学している中学生・高校生年代の未成年の方は、バンドスタジオ・ダンススタジオを無料で利用することができます。

詳しくは1階総合案内へお問い合わせください。

あいぱれっとの 5つの機能



ぱれっとひろば



冒険はらっぱ



なんでも子ども相談窓口

なんでも子ども相談窓口

総合相談員が子どもに関する相談について、なんでもお話を聞きます。お気軽にご利用ください。

TEL 048-762-7757
FAX 048-711-8904

なんでも若者相談窓口

主に中高生から30代の成人前期の若者を対象に、進路や就職、人間関係等の悩みや相談に対応します。

TEL 048-829-7064

◆ 総合相談機能 ◆ (1階)

乳幼児親子を対象とした「ぱれっとひろば」、主に小学生が自由に遊べる「屋根付き運動場」、中高生年代の若者が集える「中高生活動スペース」があり、子どもや保護者が気軽に訪れることができるエリアです。

◆ 世代間交流・活動拠点機能 ◆ (1階・屋外)

自分の責任で自由に遊ぶことを基本とした常設のプレイパークである「冒険はらっぱ」など、イベントやプログラムを展開する子どもから大人まで交流・活動ができる場所です。

◆ 専門相談機能 ◆ (2～4階)

児童相談所、こころの健康センター、総合教育相談室、男女共同参画相談室、子どもケアホーム等の専門相談機関が集積し、連携しながら様々な相談に対応します。

◆ 企画・研究機能 ◆ (1階)

子ども・子育てに関する研究、実践事例等を持ち寄り、自由な意見交換ができる場として「子ども研究センター」を運営します。また、子どもや子育てに関する新規プログラムを構築します。

◆ 「地域の子育て」支援機能 ◆ (1階)

本施設に入居する専門相談機関の持つ知識やノウハウを活用するとともに、大学等と連携して、子育ての担い手向けの研修を企画し、「さいたま子育てカレッジ」として実施します。

